



いじめアンケート振り返り

～ブリーズ・そよ風～

11月21日に実施した「いじめアンケート」を振り返ります。皆さんが真剣にいじめについて考えてくれたことが、アンケートの内容からうかがえました。そのいくつかをこちらで共有したいと思います。

いじめ防止関連のスライドや動画にもあったように、「いじめは相手の人権を傷つけること。相手の気持ちをイメージしてみる・自分がされたら嫌なことは相手にもしない」ことをもう一度心に留めて、相手を大切に思う心を持ちましょう。そして、いじめをストップさせるには、一人ひとりの勇気が必要だということ、自分の言動が相手を傷つけているかもしれないと自分を点検してみることも、大事なことです。もし気がなることがあれば、信頼できる大人(保護者や先生、相談LINEなど)に相談してみましょう。

いじめはその人の色々な権利を奪ってしまう、とても悪いことだと改めて知れたのでいじめをしないで、もしいじめが起きていたら注意したいです



いじめは人を1番傷つけることなので自分が加害者にならないように、また日頃から気をつけたいと思いました。

加害者がいじめだと思っていなくてもされている側はいじめだと感じる

いじめをする方もされる方も
どちらにもメリットはない

いじめは、しない! させない! 見逃さない!

いじめとは、その人の人生を左右させることだと思います。いじめをされてからしかわからない気持ちや言動、これはいじめてる本人にはわからない気持ちだと思います

いじめは相手が嫌だと思ふことはやっちゃダメだから、自分は言葉に気をつけようと思った。

SNSが発達し簡単に人と関わることができ、誰でも発信できるようになった分便利だと感じる反面怖さもある。

自分は軽い程度だったとしても他の人には重たく感じかもしれない、価値観は人それぞれだから絶対にして欲しくないです

普通の友達間でのじゃれあいみたいなものがいじめになることがあるということを知って気をつけたいと思った

悪口はたくさん言われたことあるけどそれを自分でも言わないようにする。

いじめはやった方の記憶には残らないけどやられた人はトラウマになったりずっと記憶に残る

いじめはその人と相手の性格や価値観が合わなくて嫌になってはじまることとかなどが自分は多いのかなと考えているので自分ももしそんな人に出会ったらその人を嫌う前に相手の意見などをちゃんと考えようと思った

12月

<スクールカウンセラー・就学支援員(心理・社会福祉)来校日>

月	火	水	木	金
				1
4	5	6	7	8
11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	冬休み →			

<スクールカウンセラー>

月

宮城 直也先生(臨床心理士) 9:10~12:00

<就学支援員>

水

宮城 勝枝先生(社会福祉) 10:10~14:00

火

安座間 理奈先生(心理) 13:00~16:00

一人で悩まなくていいだよ

